

学科名： 作業療法科

専・兼	実績内容
専	リハビリ専門病院、介護施設の身体障害分野の回復期、維持期を経験。専門はレクリエーション、福祉機器による環境整備。他校での教育経験があり学生の自立性を重視して教育に携わっている。
専	大学病院で身体障害分野の急性期を経験し手の外科の専門作業療法士資格取得。大学院では臨床実習指導を研究中。先進的な視点で臨床に役立つことを重視して教育に携わっている。日本作業療法協会のWFOT委員、京都府作業療法士会の理事、日本ハンドセラピー協会の理事として後進の教育に努めている。
専	リハビリ専門病院で身体障害の維持期を経験。日本サルコペニア・フレイル学会に所属しスポーツの要素や地域特性を活かした障害者環境を研究。他校での教育経験があり国家試験対策には実績があり、大学院にて教育実践を学び学生の自主性を重視して教育に携わっている。京都府作業療法士会理事、養成部に所属し後進の臨床教育に努めている。
専	2021年9月から専任教員。総合病院で身体障害の急性期から維持期を経験。専門は高齢者の生活行為。前職の和歌山県士会ではMTDLP委員、京都府士会では広報部に所属し、作業療法の認知度向上に努めている。
専	2023年3月から専任教員。総合病院で身体機能分野から地域、更に精神科の地域分野と幅広い経験を積んでいる。地域での作業療法の役割などへの関心を強く持ち学生への指導に関しても様々な工夫されている。
専	2023年4月から専任教員。リハビリ治療に特化した病院から大学病院で身体障害分野の急性期を経験。臨床現場での新人指導や学生指導の経験も多く、学生の教育に関し常に向上心を持ち指導に取り組んでいる。
専	2023年9月から専任教員。リハビリ治療に特化して病院での経験が長く、現場での長い経験を活かしてアウトカム教育への関心が高い。